

## 税金クイズ 全30問(小学生向け)

Q1. お店で買い物をするとき、品物の値段にプラスして払うお金を何という？

- 1 おこづかい税
- 2 消費税
- 3 おかいものの料

ヒント:しょうひぜい、と読みます。

答え:2 消費税 ものやサービスを買うときにかかる税金で、お店が代わりに受け取って国に納めます。

Q2. 今の日本で、買い物のときにかかる消費税は何%?(食品など一部をのぞく)

- 1 5%
- 2 10%
- 3 30%

ヒント:100円の品物だと、税が10円つきます。

答え:2 10% 2019年から、標準の消費税率は10%になっています。

Q3. 集めた税金を使って、国や市区町村がつくっているものはどれ？

- 1 学校や道路
- 2 おうちのゲーム機
- 3 おかしの自動販売機

ヒント:みんなで使う『公共のもの』です。

答え:1 学校や道路 学校・道路・公園など、みんなで使う施設は税金でつくられます。

Q4. 火事のとてにきてくれる消防車。出動するのにお金はかかる？

- 1 1回1万円かかる
- 2 税金でまかなうので無料
- 3 ガソリン代だけ自分で払う

ヒント:みんなの税金で動いています。

答え:2 税金でまかなうので無料 消防や救急は税金で運営されているので、呼んでも料金はかかりません。

Q5. 小学校で使う『教科書』。実はお金を払わずにもらえます。そのお金はどこから？

- 1 校長先生のおこづかい
- 2 税金
- 3 ガチャガチャの売り上げ

ヒント:義務教育の教科書は無償です。

答え:2 税金 小学校・中学校の教科書は税金でまかなわれ、無料で配られます。

Q6. 道路にある信号機。これも税金でつくられている。○か×か？

- 1 ○ 税金でつくる
- 2 × 会社が勝手につける
- 3 × 信号の妖精がつくる

ヒント:安全のための公共のものです。

答え:1 ○ 税金でつくる 信号機や横断歩道など、交通安全の設備も税金で整えられています。

Q7. 家から出る『ごみ』を集めてくれる仕事。この費用はどこから？

- 1 ごみを出した人がその場で現金で払う
- 2 税金でまかなわれている
- 3 ごみ自身が払う

ヒント:市区町村のサービスです。

答え: 2 税金でまかなわれている ごみ収集は、市区町村が税金で行う公共サービスです。

Q8. 本をたくさん借りられる公立の『図書館』。借りるときのお金は？

- 1 1冊100円
- 2 無料(税金で運営)
- 3 本の重さで決まる

ヒント:公共施設のひとつです。

答え: 2 無料(税金で運営) 公立図書館は税金で運営され、本は無料で借りられます。

Q9. けがをして救急車を呼んだとき、その救急車を動かしているお金は？

- 1 病院のもうけ
- 2 税金
- 3 サイレンの音で発電している

ヒント:消防車となかまの公共サービスです。

答え: 2 税金 救急車も税金で運営されているので、呼ぶこと自体は無料です。

Q10. 公園のすべり台やブランコ。だれのお金でつくられている？

- 1 近所の社長さん
- 2 みんなの税金
- 3 公園の妖精

ヒント:『みんなのもの』だからこそ…?

答え: 2 みんなの税金 公園や遊具も税金でつくられ、だれでも使えるようになっています。

Q11. 働いてもらったお給料にかかる税金を何という？

- 1 所得税
- 2 お給料税
- 3 はたらきもの税

ヒント:しょとくぜい、と読みます。

答え: 1 所得税 働いて得た収入(所得)にかかる税金が所得税です。

Q12. 日本国憲法が定める『国民の三大義務』。次のうち含まれるのはどれ？

- 1 毎朝はやおきする義務
- 2 税金を納める義務(納税)
- 3 ゲームをやめる義務

ヒント:『教育』『勤労』と、あと一つ。

答え: 2 税金を納める義務(納税) 国民の三大義務は『教育』『勤労』『納税』です。

Q13. 消費税は10%ですが、おにぎりやパンなど『食べ物』を買うと税率は？

- 1 0%
- 2 8%(軽減税率)
- 3 50%

ヒント:生活に必要な食品は少しだけ安くなっています。

答え:2 8%(軽減税率) 食品など一部には『軽減税率』が使われ、税率が8%になります。

Q14. 税金を国や市区町村に『おさめる』ことを何という？

- 1 納税(のうぜい)
- 2 貯金
- 3 へんぴん

ヒント:『税を納める』と書きます。

答え:1 納税(のうぜい) 税金を国や自治体におさめることを『納税』といいます。

Q15. 車を持っている人が毎年払う税金を何という？

- 1 自動車税
- 2 ドライブ税
- 3 タイヤ税

ヒント:車の種類によって金額が変わります。

答え:1 自動車税 自動車を持っている人が毎年おさめるのが自動車税です。

Q16. 税金の手続きや相談を行う、国の役所はどれ？

- 1 税務署
- 2 交番
- 3 駄菓子屋

ヒント:ぜいむしょ、と読みます。

答え:1 税務署 税金の申告や相談を行う国の役所が税務署です。

Q17. 住んでいる地域に納め、その地域のために使われる税金は？

- 1 住民税
- 2 きゅうしょく税
- 3 となり町税

ヒント:そこに住んでいる人が払います。

答え:1 住民税 住民税は住んでいる地域に納め、地域のサービスに使われます。

Q18. 外国から品物を輸入するときにかかる税金を何という？

- 1 関税
- 2 飛行機税
- 3 おみやげ税

ヒント:かんぜい、と読みます。

答え:1 関税 外国から輸入する品物にかかる税金が関税です。

Q19. 集めた消費税は、おもに何のために使われている？

- 1 社会保障(医療・年金・福祉など)
- 2 社長のボーナス
- 3 花火大会だけ

ヒント:病院やお年寄りを支えるしくみに使われます。

答え: 1 社会保障(医療・年金・福祉など) 消費税は医療・年金・福祉など、社会保障に主に使われます。

Q20. 1年間の所得や税金を自分で計算して国に申告する手続きを何という？

- 1 確定申告
- 2 自由研究
- 3 反省会

ヒント:かくていしんこく、と読みます。

答え: 1 確定申告 1年間の所得と税金を計算して申告する手続きが確定申告です。

Q21. 日本で消費税が初めて始まったのは何年?そのときの税率は？

- 1 1989年・3%
- 2 1970年・1%
- 3 2000年・25%

ヒント:平成が始まった年です。

答え: 1 1989年・3% 平成元年(1989年)に、税率3%で始まりました。

Q22. 消費税の税率は『3%→5%→8%→10%』と変わってきました。8%になったのは何年？

- 1 2014年
- 2 1995年
- 3 2022年

ヒント:5%から上がった年です。

答え: 1 2014年 2014年に、5%から8%へ引き上げられました。

Q23. 昔の日本では、税金をお金ではなく『あるもの』で納めていました。それは？

- 1 米
- 2 まんが
- 3 笑顔

ヒント:田んぼでとれる主食です。

答え: 1 米 江戸時代などは『年貢』として、米で税を納めていました。

Q24. 『税』という漢字に入っている、いね(穀物)を表す部首はどれ？

- 1 のぎへん(禾)
- 2 さんずい(氵)
- 3 くさかんむり(+)

ヒント:『秋』や『科』にも入っています。

答え: 1 のぎへん(禾) いねを表す『のぎへん』で、昔は米で納めた名残です。

Q25. 昔のヨーロッパには『窓の数』で金額が決まる税がありました。何の税？

- 1 窓税(まどぜい)
- 2 ガラスみがき税
- 3 風通し税

ヒント:窓が多い家=お金持ち、と考えられました。

答え:1 窓税(まどぜい) 18世紀のイギリスなどで、窓の数に応じてかけられた税です。

Q26. 好きな市区町村に寄付すると、税が控除されたりお礼の品がもらえたりするしくみは？

- 1 ふるさと納税
- 2 おとりよせ便
- 3 旅行クーポン

ヒント:『ふるさと』+『納税』です。

答え:1 ふるさと納税 好きな自治体に寄付でき、返礼品が届くこともあるしくみです。

Q27. 日本では、税金は必ず『法律』にもとづいて決めると定められています。これを何という？

- 1 租税法律主義
- 2 多数決の原則
- 3 早い者勝ちの原則

ヒント:勝手に税を決めてはいけない、というルールです。

答え:1 租税法律主義 税は必ず法律にもとづいて決める、という原則です。

Q28. たばこやお酒には、ふつうの消費税とは別に特別な税金がかかります。あたるのは？

- 1 たばこ税・酒税
- 2 においの税
- 3 おとな自慢税

ヒント:特定の品物だけにかかる税です。

答え:1 たばこ税・酒税 たばこやお酒など、特定の品物だけにかかる税金があります。

Q29. もしも世の中から税金が『ゼロ』になったら、いちばん困りそうなことは？

- 1 学校・病院・道路などの公共サービスが続けられなくなる
- 2 おかしが甘くなくなる
- 3 1日が25時間になる

ヒント:税金は『みんなのため』に使われています。

答え:1 学校・病院・道路などの公共サービスが続けられなくなる  
税金がないと、学校や医療、道路の維持がむずかしくなります。

Q30. 『税金は何のためにあるの?』に、いちばん近い考え方はどれ？

- 1 みんなが安心して暮らせる社会を、みんなで支えるため
- 2 大人をこまらせるため
- 3 国のちょきんを増やして遊ぶため

ヒント:『支え合い』がキーワードです。

答え:1 みんなが安心して暮らせる社会を、みんなで支えるため  
税金は、社会をみんなで支え合うための大切なしくみです。